

令和7年

みやこ新聞 2月号

みやこ

「建国をしのび国を愛する心を養う日」と定義される
建国記念の日。日本国が誕生した日...ではなくあくまで
「建国を記念する日」となっています。

建国記念の日の由来

由来は「日本書紀」日本の初代天皇とされる神武天皇が即位
した日が2月11日だったと記されているそうです。

元々は1873年に「紀元節」という名前で祝日となっていたが
戦後に廃止され1966年に「建国記念の日」として再度祝日に
制定されました。



バレンタインデー

日本では1970年代に
女性から男性にチョコレートを送る日として定着しました。
実はこの習慣は日本のお菓子メーカーがバレンタインデーにチョコ
レートを送ることを広告として新聞に掲載したのが始まりと
いわれています。



人生の思い出のみなさまにもたささん
バレンタインデーの思い出があるのでは...
そんなバレンタインデーのエピソードなど
のお話してみたいですネ!



白菜のカットで味が変わります



○定番のざく切り



煮込んだあとも食べごたえ
があります。

○そぎ切り



芯の部分をナメに包丁を
入れて切る
切断面が大きくなり
味シバツグン

○やや太め干切

芯の
部分



火の通りが早く
食べやすい

白菜は血圧の正常化
歯と骨の健康維持
骨としょう糖予防に役立ちます。
なべの中も飲むことで
流れ出した栄養素も取り合います



こんなスキななべにあなたの好きな具材もたは
オリジナルなべでどうぞ楽しんでね



ホームページはこちら!

梅にウグイス

「料理の味と盛り付けが梅に鶯のよりに見事にマッチしている」
 類語として松に鶴、竹に虎
 「梅にウグイス」というこぼれごは取り合わせが良く美しく調和する
 ものたとえて、縁起の良いものを表現する際に使われます。
 また仲の良い間柄のたとえにも使われます
 梅にウグイス…はほとんど乗ない?!

春一番に咲く梅に美しい緑色のウグイスが美しい声で春を
 告げる姿が想像されます。

しかし実際には咲いている梅にウグイスが来て止まることはほとんどない
 そうです。なぜならウグイスの主な食糧は虫です。梅の咲く1、2月
 には昆虫類の多くはまだ越冬中なので梅の木に虫がたくさんかかっ
 ているという事はほとんどありません。

梅の花をたがむ小鳥の姿が頻りに見られますが、これはメジロです。
 メジロは花の蜜や果物などが大好きで梅の花の蜜を吸いに来ます。
 梅は同じ木の花粉では実を結ばないことが多く、メジロが木から木へ
 異なる梅の花粉を運ぶが、梅はよい実をつけ多くの子孫をつくるこ
 とができるのです。

恵方巻を食べる理由



元々は大阪で始まり商売繁盛と幸福招来を願う
 習慣だといわれています「右年の恵方を向き無言で
 食べる」「太巻きは切らずに食べないといけない」「具は
 七福神にちなんで7種類」など各地域で家庭でもル
 ールに差があるそう。今年も西南西です。

立春(2月4日ごろ) 春がはじまる日です。この日を過ぎてから吹いた強
 風を「春一番」と呼ばれ、夏も並つて11+11日は立春から数えて88日目。



何で読むでしょ〜か?

- ①無花果 ②桜桃 ③鳳梨 ④藍莓
- ⑤彌猴桃 ⑥甘蔗 ⑦玉蜀黍 ⑧葉
- ⑨鮭 ⑩鹿尾菜

ぬり絵にチャレンジ!



- ①いちじく ②さくらんぼ ③パイナップル ④ブルーベリー
- ⑤キウイ ⑥バナナ ⑦トウモロコシ ⑧もやし
- ⑨にんじん ⑩かじき